

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
このマニュアルでは操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管してください。

安全にお使いいただくために

■ 絵表示の意味

- 危険**
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電による死亡や大けがなど人身事故が生じる高度な危険があります。
- 警告**
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
- 注意**
この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

- 「してはいけないこと」を示します。
- 「しなければならぬこと」を示します。
- 「注意していただきたいこと」を記載しています。
- 「願いたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

- 危険**
 接続ケーブルは当社指定のものを使用し、当社指定の充電条件を守ってください。その他のアダプターまたは条件で充電すると、充電電池が発熱、液もれ、破裂するおそれがあります。
- 液もれした場合は使用しないでください。
内蔵の充電電池より液もれがあった場合は、液もれした充電電池は使用しないでください。発熱、破壊させる原因となります。
- 本製品の異常に気づいたら使用を中止してください。
液もれ、変形、その他今までと異なることに気づいたら使用しないでください。そのまま使い続けると、発熱、破裂するおそれがあります。
- 本製品から漏れた液が体や衣服についたら、きれいな水で洗い流してください。
内蔵の充電電池の中の液が皮膚や衣服につくと、皮膚に傷害をおこす原因となります。
- 内蔵の充電電池の中の液が目に入った場合は失明の原因になることもあるので、こすらずにすぐに綺麗な水で充分洗い流し、直ちに医師の治療を受けてください。
- カメラで太陽や強い光を見ないようしてください。
視力障害になるおそれがあります。

⚠ 警告

- 本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。
万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止してください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品の分解や改造、修理などをしないでください。
火災や感電、故障の原因となります。
故障時の保証の対象外となります。
- 使用中にカメラが熱いと感じなくても皮膚の同じ場所に長時間触れたままの状態にしないでください。
低温やけどの原因になります。
- 本製品を火中に投入しないでください。
破裂により火災やけがの原因になります。
- 保護ケースを使用せずに、本製品を水中で使用しないでください。
保護ケースを使用せずに、水中に投げたり浮かべたりできません。
- メモリーカードを小さなお子様の手の届くところに保管しないでください
誤って飲み込むと窒息する恐れがあります。万一飲み込んだと思われる場合は、すぐに医師の診察を受けてください。

⚠ 注意

- 本製品を次のようなところには置かないでください。
 - 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ
 - 暖房器具の周辺など高温になる場所
 - 多湿なところ、結露をおこすところ
 - 平坦でないところ、振動が発生するところ
 - マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
 - ほこりの多いところ
- 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。
雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。
- 定期的に充電してください。
本製品を長期間使用しない場合でも、1ヶ月に1度を目安に充電してください。
バッテリーが膨張したり、劣化の原因となります。
- レンズを太陽に向けしないでください。集光などにより内部部品が破損する原因となります。
- ディスプレイが破損して液晶が手などに付いた場合は、せっけんなどで洗い流してください。
目や口に入った場合は、きれいな水でよく洗い流し、ただちに医師の治療を受けてください。

本製品および電池を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■ お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

- シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

レンズに汚れやほこりが付いた場合は、カメラ専用のレンズクリーナーを使用してください。
レンズに砂などの使いものが付いた場合は、エアブローを使用してください。直接拭き取るとレンズに傷がつくことがあります。
充電時にはお手入れしないでください。

防水性能について

- 本製品付属の保護ケースは、水の飛沫に対しては保護されますが、強い噴流水や水没からは保護されません。水没による故障は製品保証の対象外です。ご了承ください。
- 保護ケースをぶつけたり、落下させたりなどの衝撃を与えた場合、防水性能を保証いたしません。
 - 誤った取り扱いが原因の浸水などによる故障は保証対象外となります。
 - 濡れた手や保護ケースに水滴がついたまま保護ケースを付け外ししないでください。水滴がついて故障の原因となります。
 - 砂やほこりの多い場所で保護ケースを付け外しすると、保護ケース内部・ネジ部分・ゴムパッキンなどに砂粒などの異物がつくおそれがあります。異物を挟み込んだ状態で取り付けたと、内部に水が入り故障の原因となります。
 - すべての環境において防水を保証するものではありません。

内蔵バッテリーについて

- バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。保証期間内においても内蔵バッテリーは有償修理となります。
- 本製品を使用せず、長期間保管していた場合、バッテリー性能は低下します。何回か充電電を繰り返すと回復します。
 - 周囲温度が低い環境では、持続時間が短くなります。
 - 本製品は内部電池にリチウムポリマー電池を使用しています。リチウムポリマー電池はリサイクル可能な資源です。リサイクルにご協力いただける場合は、エレコム総合インフォメーションセンターへご相談ください。

■ 充電中の取り扱いについて

- ・充電は、極度に高温または低温の環境で行わないでください。
- ・水のかかる場所での充電は行わないでください。濡れた手で充電を行わないでください。
- ・充電したまま長時間放置しないでください。
- ・傷んだケーブルは充電に使用しないでください。

寒冷地でのご使用について

- 寒冷地(スキー場や標高の高い0℃以下の環境)では、一時的にバッテリーの性能が(撮影時間)低下します。
- 0℃未満の環境では、内蔵バッテリーを充電できません。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。



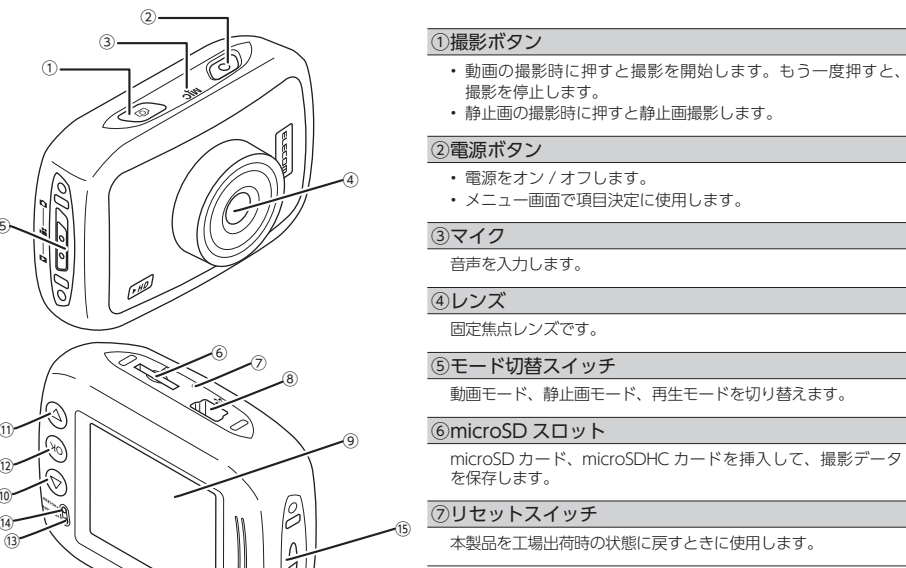
ELECOM カメラアシスタントについて

本製品で撮影した動画をタイトル挿入、簡易トリミング、字幕挿入、BGM挿入などの簡易編集するアプリケーション[ELECOM カメラアシスタント]を用意しています。

「ELECOM カメラアシスタント」を入手するには弊社 Web サイトにアクセスし、インストールプログラムをダウンロードしてください。

「ELECOM カメラアシスタント」のインストールについては、弊社 Web サイトをご覧ください。
「ELECOM カメラアシスタント」の使用方法については、「ELECOM カメラアシスタント」のヘルプをご覧ください。

各部の名称とはたらき



はじめて使用するときは

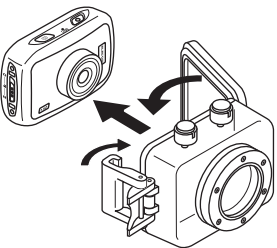
1 充電します。

初回使用時や長時間ご使用にならなかった場合は、必ず充電してからご使用ください。

充電には付属の USB ケーブルを使用します。

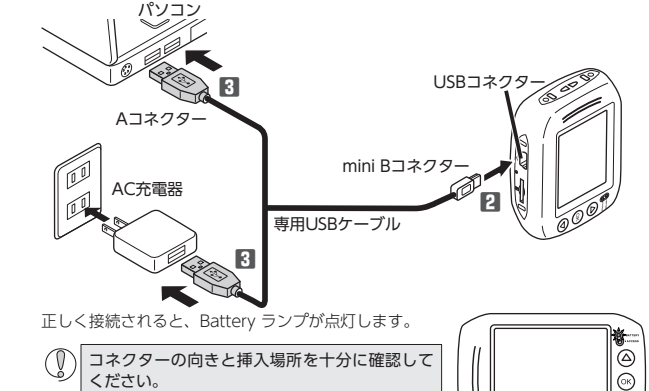
-
- ・充電は周囲の温度が、10℃～30℃の場所で行うことをお勧めします。

1 本製品を保護ケースから取り出します。



2 本製品の USB コネクターに付属の USB ケーブルの USB [miniB] コネクターを接続します。

3 USB ケーブルの USB A コネクターをパソコン、AC 充電器などの USB ポートに接続し、電源を供給します。



正しく接続されると、Battery ランプが点灯します。

- コネクターの向きと挿入場所を十分に確認してください。

4 充電が完了すると、Battery ランプが消灯します。

- 充電時間は約3時間です。
所定の充電時間を過ぎても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。

-
- ・USB 5V 出力の AC 充電器を使用してください。
 - ・パソコンがスタンバイ状態などの省電力モードの場合は、充電されないことがあります。パソコンが省電力モードを解除してから接続ししてください。
 - ・本製品を繰り返し充電すると満充電時に使用できる時間が少しずつ短くなります。極度に短くなったら電池の寿命ですが、電池の交換はできません。

2 microSD カードを入れます。

本製品は、microSD カードに写真や動画を記録します。

使用前に、microSD カードを本製品に入れてください。

1 本製品の microSD スロットに microSD カードを挿入します。

カチッと音がるまで、押し込みます。



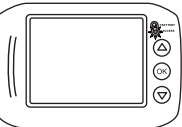
■ microSD カードを取り出すときは

- microSD カードを少し押し込むとロックが外れ、microSD カードが取り出せるようになります。

3 電源をオンにする。

1 ① (電源ボタン) を押します。

- 電源がオンになり、Access ランプが緑色で点灯し、操作画面が表示されます。
- ・電源をオフにするときは ① (電源ボタン) を、長押しします。



4 日付・時刻を合わせます。

1 OKを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 ① (電源ボタン) を押し、⚙ (設定メニュー) を選択して、OKを押します。

3 △/▽を押して、「日付設定」を選択し、OKを押します。

日付・設定画面が表示されます。

4 △/▽を押して、「年」を設定して、①を押します。

「月」の設定に移動します。

5 同様に「月」、「時」、「分」、「秒」、「フォーマット」を設定します。

6 「フォーマット」を設定して、OKを押すとメニュー画面に戻ります。

7 ② (撮影ボタン) 押すと、設定が反映されて操作画面に戻ります。

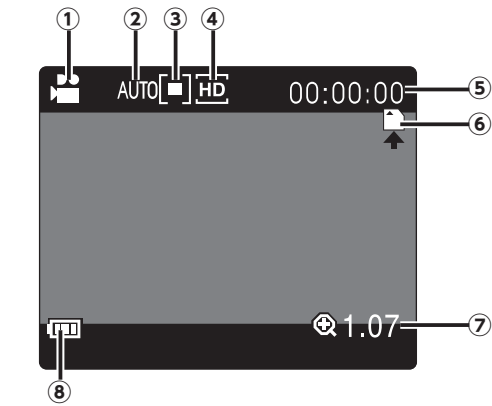
カメラを使用する

動画モード

1 モード切替スイッチで動画モードにします。

- ② (撮影ボタン) を押して、録画を開始します。
もう一度 ② (撮影ボタン) を押すと、録画を停止します。
 microSD カードが一杯になると、録画は自動的に停止します。

■ 動画モードでの画面について



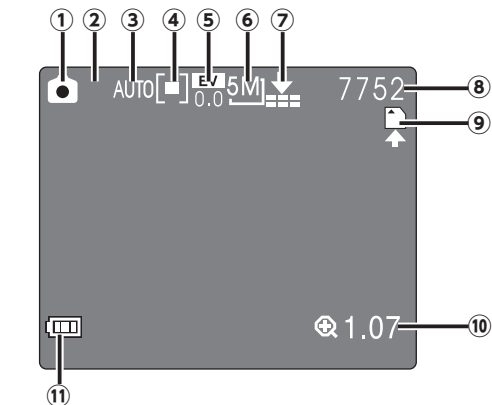
- ① 動画モードを表します
- ② 現在設定されているホワイトバランスのモードを表示します。
- ③ 現在設定されている測光ポイントを表示します。
- ④ 撮影解像度を表します。(HD または VGA)
- ⑤ 待機中は残りの録画可能時間を表示します。
録画中は録画時間を表示します。
- ⑥ SD カードの挿入の有無を表示します。
- ⑦ デジタルズームの倍率を表示します。
倍率は録画中でも変更できます。
- ⑧ バッテリーの残量を表示します。

静止画モード

1 モード切替スイッチで静止画モードにします。

- ② (撮影ボタン) を押して、静止画を撮影します。

■ 静止画モードでの画面について



- ① 静止画モードを表します。
- ② セルフタイマーを設定を表します。
- ③ 現在設定されているホワイトバランスのモードを表示します。
- ④ 現在設定されている測光ポイントを表示します。
- ⑤ 現在設定されている露出のモードを表示します。
- ⑥ 撮影解像度を表します。(5M、3M または 1.3M)
- ⑦ 現在設定されている画質を表示します。
- ⑧ 撮影可能枚数を表示します。
- ⑨ SD カードの挿入の有無を表示します。
- ⑩ デジタルズームの倍率を表示します。
- ⑪ バッテリーの残量を表示します。

各種設定する

本製品の各種設定をします。

1 **OK**を押します。

メニュー画面が表示されます。
メニュー画面に表示される内容はモードによって異なります。

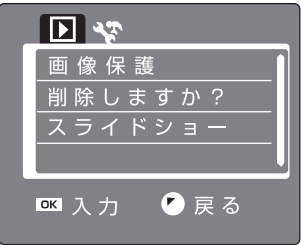
動画モードの場合



静止画モードの場合



再生モードの場合



設定モードの場合



- 2** **①**を押して、/のいずれかを選択して、**OK**を押します。

3 **△**/**▽**を押して、設定項目を選択し、**OK**を押します。

4 設定項目を設定して、**OK**を押します。

5 続けて設定するときは、設定項目を選択します。設定を終了するときは**⑤**を押します。

■ 設定項目について

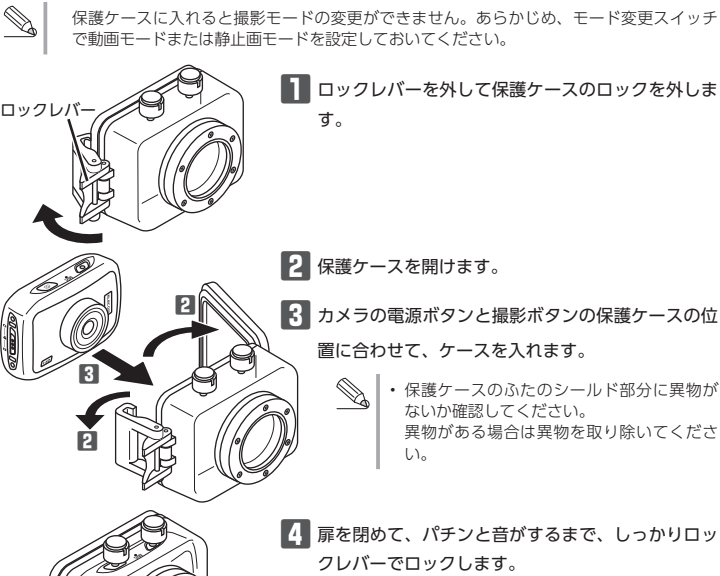
動画モードの設定項目	
項目	設定内容
動画サイズ	HD (1280 × 720) /VGA (640 × 480)
測光	画面内のどの部分の明るさを、どのように測定するかを設定します。 中央 / マルチ / スポット
WB	ホワイトバランスを設定します。 オート / 晴天 / 曇り / 蛍光灯 / 白熱灯
効果	撮影時の効果を選択します。 ノーマル / モノクロ / 赤 / 緑 / 青
日付	動画に日付を入れて撮影するかどうかを設定します。 OFF / 日付 / 日時

静止画モードの設定項目	
項目	設定内容
解像度	5M (2592 × 1944) /3M (2048 × 1536) /1.3M (1280 × 960)
画質	S ファイン / ファイン / ノーマル
測光	画面内のどの部分の明るさを、どのように測定するかを設定します。 中央 / マルチ / スポット
WB	ホワイトバランスを設定します。 オート / 晴天 / 曇り / 蛍光灯 / 白熱灯
露出	-2.0/-1.7/-1.3/-1.0/-0.7/-0.3/+0.0/+0.3/+0.7/+1.0/+1.3/+1.7/+2.0 値を変更するには ⑥ (電源ボタン)を押します。
タイマー	セルフタイマーを設定します。 OFF / 2 秒 / 10 秒
効果	撮影時の効果を選択します。 ノーマル / モノクロ / 赤 / 緑 / 青
日付	静止画に日付を入れて撮影するかどうかを設定します。 OFF / 日付 / 日時

再生モードの設定項目	
項目	設定内容
画像保護	表示しているデータを保護します。 保護 / 解除 / 全てを保護 / 全てを解除
削除しますか？	表示しているデータを消去します。 写真を削除 / 全てを解除
スライドショー (静止画データのみ)	・開始 ・間隔 1 秒～ 10 秒 (1 秒単位) ・繰り返し いいえ / はい 値を変更するには ⑥ (電源ボタン)を押します。

アクセサリーを使用する

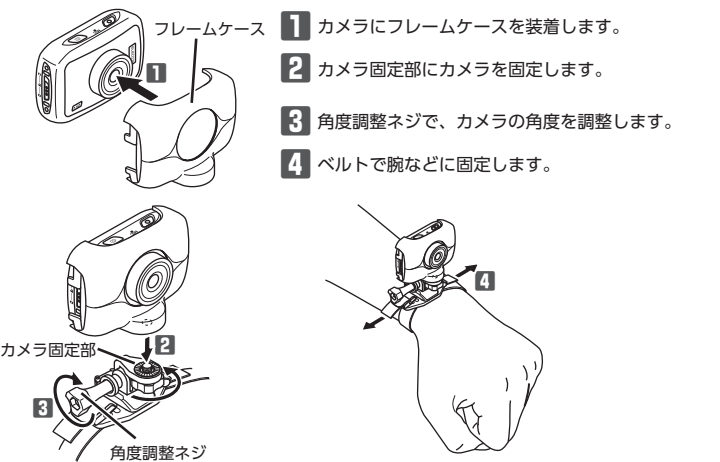
保護ケースを使用する



保護ケースに入れると撮影モードの変更ができません。あらかじめ、モード変更スイッチで動画モードまたは静止画モードを設定しておいてください。

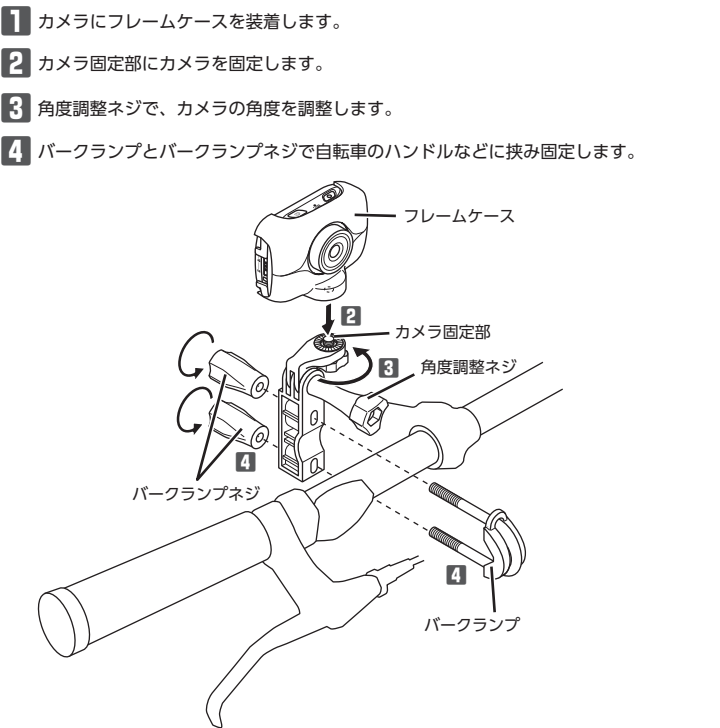
- ロックレバーを外して保護ケースのロックを外します。
- 保護ケースを開けます。
- カメラの電源ボタンと撮影ボタンの保護ケースの位置に合わせて、ケースを入れます。
 - 保護ケースのふたのシールド部に異物がないか確認してください。異物がある場合は異物を取り除いてください。
- 扉を閉めて、パチンと音がするまで、しっかりロックレバーでロックします。

バンドマウントを使用する



- カメラにフレームケースを装着します。
- カメラ固定部にカメラを固定します。
- 角度調整ネジで、カメラの角度を調整します。
- ベルトで腕などに固定します。

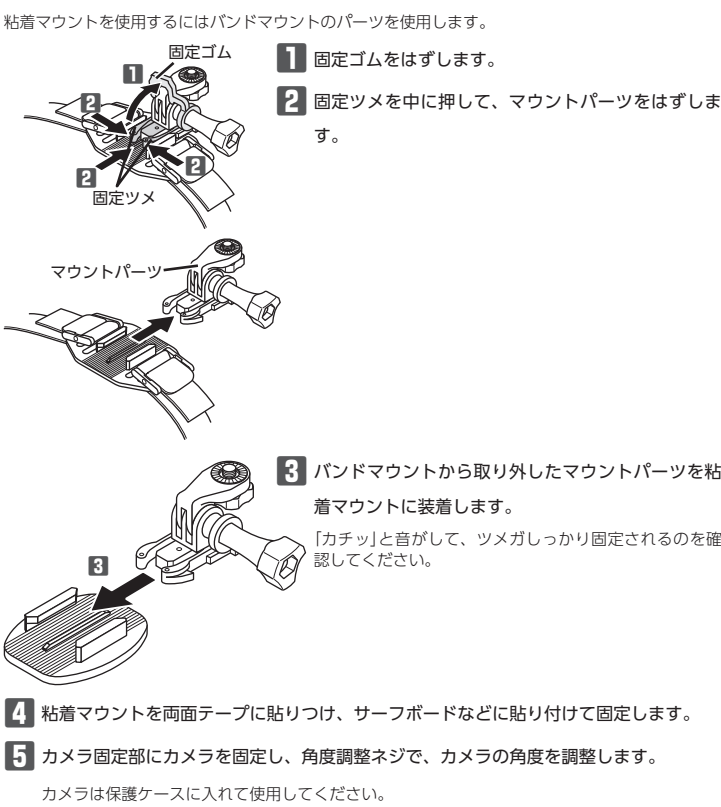
ハンドルマウントを使用する



- カメラにフレームケースを装着します。
- カメラ固定部にカメラを固定します。
- 角度調整ネジで、カメラの角度を調整します。
- パークランプとパークランプネジで自転車のハンドルなどに挟み固定します。

粘着マウントを使用する

粘着マウントを使用するにはバンドマウントのパーツを使用します。



- 固定ゴムをはずします。
- 固定ツメを中に押し、マウントパーツをはずします。
- バンドマウントから取り外したマウントパーツを粘着マウントに装着します。
「カチッ」と音がして、ツメがしっかり固定されるのを確認してください。
- 粘着マウントを両面テープに貼りつけ、サーフボードなどに貼り付けて固定します。
- カメラ固定部にカメラを固定し、角度調整ネジで、カメラの角度を調整します。
カメラは保護ケースに入れて使用してください。

製品仕様

製品型番	ACAM-H015BK
動画画質 (最大フレームレート)	HD (1280 × 720 ピクセル時) /30fps VGA (640 × 480 ピクセル時) /60fps
静止画画質	1.3MP/3MP/5MP
受像素子	1.3 CMOS センサー
フォーカス方式	固定フォーカス
連続動作時間	60 分
画角	120°
インターフェース	USB miniB コネクタ
記録対応メディア	microSD Class 10/UHS-I 32GB
外形寸法	W66 mm × H43 mm × D27 mm ※ケースを含まず
重量	約 42g ※ケースを含まず
動作温度 / 湿度	5℃～ 40℃ / ～90%RH (ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10℃～ 60℃ / ～90%RH (ただし結露なきこと)
防水機能	10 m ※弊社試験値であり、保証値ではありません。 ※水中でのスイッチ操作は行わないでください。

ユーザーサポートについて

【よくある質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから[製品 Q&A]をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】
エレコム総合インフォメーションセンター
TEL：0570-084-465 FAX：0570-050-012

[受付時間]
9:00～19:00 年中無休

各種機器との設定方法は
えれさぽで検索！

Q えれさぽ 検索

えれさぽ
サポートデスク ELECOM SUPPORT
各種機器との設定方法を
紹介しています！

本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、お問い合わせには日本語によるサポートに限定させていただきます。

保証書について
本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。
キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

- 保証規定**

■保証内容

1.弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■無償保証範囲

2.以下の場合には、保証対象外となります。

(1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。

(2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。

(3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。

(4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。

(5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。

(6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。

(7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。

(8) 地震、火災、洪水、その他の天変地異、火災、異常電圧などの外的要因により故障した場合。

(9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理

3.修理のご依頼は、本保証書の本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。

4.弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認ができる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。

5.同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただきます場合があります。

6.有償、無償にかかわらず修理により交換された旧製品または旧製品等は返却いたしかねます。

7.記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

■免責事項

8.本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。

9.本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■有効範囲

10.この保証書は、日本国内においてのみ有効です。

11.本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

フルHD アクションカメラ
ACAM-H015BK
ユーザーズマニュアル
2016 年 4 月 1 日 第 1 版
エレコム株式会社

・本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。

・本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。

・本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。

・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。

・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

・本製品のうち、戦略物資または役に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。

・microSD ロゴ及びmicroSDHC ロゴは、SD-3C.I.L.C.の商標です。

・その他本書に記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。

切り取った保証書をこ
ちらに糊やテープ等で
貼り付けて保管してく
ださい。